

北陸新幹線福井・敦賀開業 記念イベントにぜひご参加ください!

みんなで作ろう! 大きな恐竜

こども家族館、エンゼルランドふくいに、全高2mの恐竜を出現させよう! みんなで力を合わせてレゴ®ブロックの巨大恐竜モデルを組み立てます。

嶺南会場 令和6年1月13日(土) [こども家族館]

嶺北会場 令和6年1月14日(日) [エンゼルランドふくい]

●参加費/無料 ●対象/4歳~12歳のお子さん

新幹線開業 50 日前記念イベント

カイリュウとの撮影会、ミニコンサート、ミニ新幹線等の鉄道体験コーナー、有名駅弁販売、とみつ金時やきいものふるまいの他、盛りだくさんの内容をご用意しています。

令和6年1月27日(土)・28日(日) [福井県産業会館]

※詳細は [福井県新幹線開業課](#) [検索](#)



県内の高速交通網

- 北陸新幹線
- JR・並行在来線
- 地域鉄道
- 高速道路
- 主な幹線道路

来年3月16日 ハピラインふくいも開業します

北陸新幹線福井・敦賀開業と同時に、JR西日本から移管される北陸本線の運行を担う鉄道会社です。公共交通機関として通勤・通学など県民の日常生活を支えています。

営業区間



ハピラインふくい ファンクラブ会員募集!

ファンクラブ会員になると1日フリー乗車券の進呈や会員限定イベントへの招待、沿線や県内協賛店での割引など、様々な特典があります!

[年会費] 一般会員1,000円/家族会員500円
法人会員10,000円(1口)

[会員期限] 令和6年3月16日~令和7年3月31日
(その後は年度ごとに更新)

【お問い合わせ】

ハピラインふくい
TEL/0776-20-0294

詳しくはコチラ→



ハピラインふくい オリジナルデザイン ICOCAが発売!



[発売開始日]
令和6年3月16日(土)

[発売場所]
ハピラインふくい、芦原温泉駅、
福井駅、鯖江駅、武生駅、敦賀駅

知事メッセージ みなさんと一緒に

福井新時代が 幕を開けます!

北陸新幹線福井・敦賀開業、高速交通網の開通・整備などにより、福井県が日本の交流拠点になっていきます。県内外から多くの人、モノを呼び込み、県勢を大きく飛躍させていきます!



知事 杉本 達治

【お問い合わせ】

高規格道路課 TEL/0776-20-0475

道路建設課 TEL/0776-20-0474

港湾空港課 TEL/0776-20-0489

新幹線開業課 TEL/0776-20-0546

賀港が世界の玄関口としてさらに賑わっていくことが期待されます。

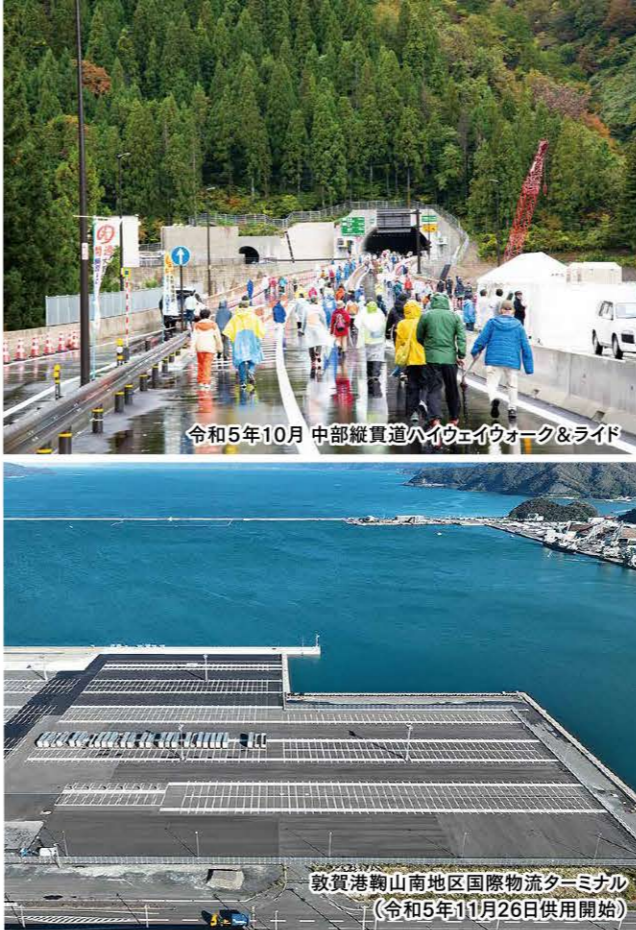
来年春 北陸新幹線福井・敦賀開業!

来年3月16日(土)、いよいよ北陸新幹線が福井・敦賀に延伸します。金沢・敦賀間のレール締結や県内すべての駅舎の完成、イーストアイや新幹線W7系車両の初入線等も行われるなど、開業に向けた準備が着々と進んでいます。

また、県立恐竜博物館のリニューアル、レインボーライン山頂公園の整備といっ

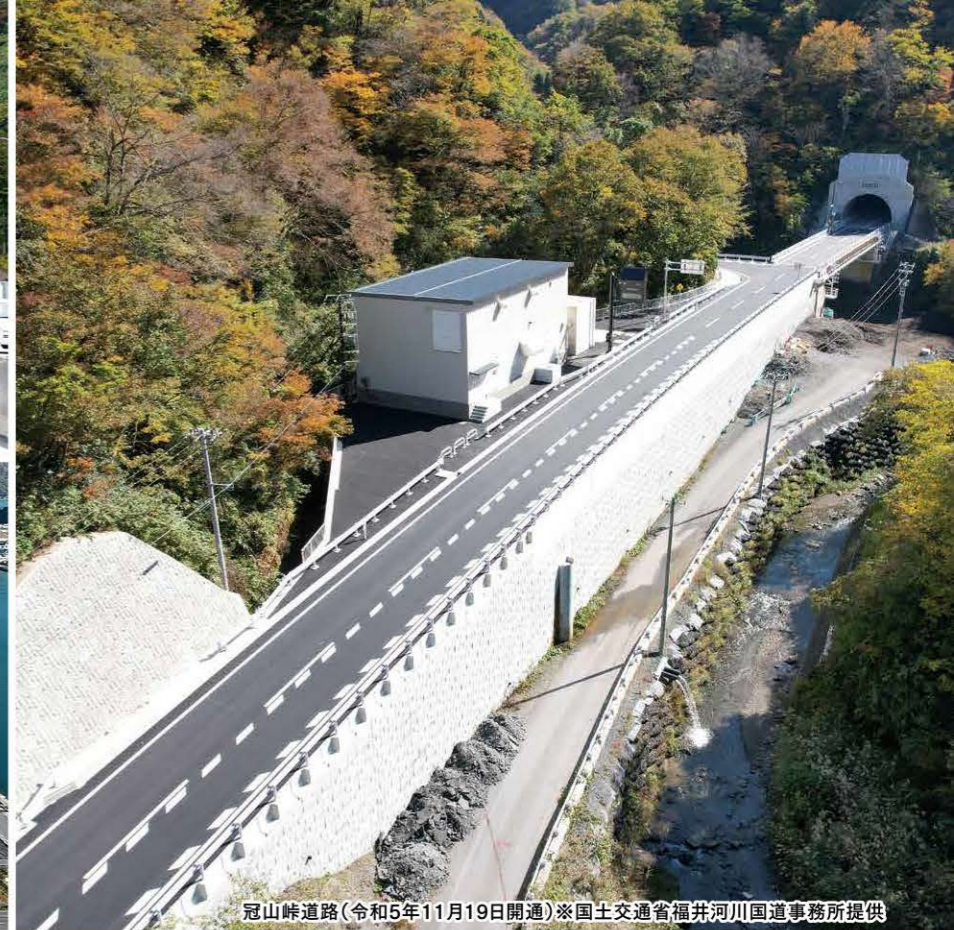
た観光地の磨き上げ、三国湊や永平寺町でのオーベルジュなどの宿泊施設の整備も進んでおり、観光客の滞在時間を延ばし、消費額増加につながるような受け入れ体制の充実も図っています。

今後も、首都圏や関西・中京圏の主要駅でのイベント開催など、開業に向け切れ目のないプロモーションを展開していくほか、県内では開業に向けた節目のタイミングで大規模イベントを開催するなど、開業の機運をさらに盛り上げていきます。



令和5年10月 中部縦貫道ハイウェイウォーク&ライド

敦賀港鞠山南地区国際物流ターミナル (令和5年11月26日供用開始)



冠山峠道路(令和5年11月19日開通)※国土交通省福井河川国道事務所提供

特集 福井県の飛躍に向けて! 拡大するネットワーク



今、福井県では、北陸新幹線福井・敦賀開業をはじめ、道路の開通や港の整備など交通網の整備が進んでいます。このチャンスを生かし、福井県がますます飛躍する時期を迎えています。

進む高速交通網の整備

中部縦貫自動車道は、大野油坂道路において、今年3月に大野IC(勝原IC、10月に勝原IC)九頭竜IC(勝原IC、10月に勝原IC)九頭竜ICが開通し、県内区間(福井北JCT)岐阜県境の7割超が供用開始しました。それぞれの開通前には、完成した道路を徒歩や自転車体験できるイベントを開催し、多くの方に追加いただきました。

また、11月には、国道417号冠山峠道路が開通しました。池田町から岐阜県掛妻川町間はこれまで狭くて険しい林道で、冬期間通行止めとなっていました。冠山峠道路の開通により、通年での安定した交通が確保されます。

福井県と岐阜県を結ぶ両道路の開通により、中京方面と直接つながる東の玄関口が開かれ、観光面では誘客促進、産業面では物流の向上、産業団地の利便性の向上等、人流・物流が活発になり、二層の効果が期待されます。

この他、舞鶴若狭自動車道も今年10月に県内初となる4車線化工事の

着工式が行われ、今後、関西圏への西の玄関口としての機能が強化されます。

道路の開通・整備は、観光面や産業面以外にも、市街地に買い物に行きやすくなる、通勤通学がしやすくなる、病院への搬送時間が短縮されるなど、生活の向上に役立ちます。また、大雨や大雪など災害時の代替道路の確保といった、防災面でも非常に大きな効果があります。県民のみなさんのより快適で安心な生活につながっています。

世界につながる敦賀港

古来より、国内外の海の玄関口として栄えてきた敦賀港では、鞠山南地区国際物流ターミナルが拡張され、11月から供用が開始されました。今回の拡張によって、RORO船の北海道向け貨物が鞠山南地区に集約され、効率の積み下ろしが可能となり、取扱量の増加につながります。県では今後、ポートセールスを二層強化し、集荷・利用拡大を図るとともに、モーダルシフトの促進に取り組んでいきます。

また、今年10月には、4年ぶりに英国船籍の大型クルーズ船「ダイヤモンドプリンセス」が寄港。アメリカやオーストラリアなどから約2700人の乗客が敦賀市内の観光を楽しみました。今後も本県初寄港となる海外クルーズ客船の寄港を予定しており、敦

※1トラックやトレーラーを荷台ごと輸送する貨物船

※2トラック等の自動車で行われている貨物輸送を、環境負荷の小さい鉄道や船舶の利用へと転換すること